

東佐与の獅子舞【ひがしさよのししまい】



開催場所
開催日

東佐与地区 貴船神社
7月6日

【芸能の概要】

穎田の獅子舞は町内にある5つの神社でそれぞれ行われる。東佐与の獅子舞もまた目的は集落全体と各戸の安全祈願で、神社での神事後各家庭を廻り舞を行う。演目は「前がく」、「後がく」、「道がく」、「馬場入り・宮移り」からなる。この獅子舞も「二人立ち」である。東佐与と西佐与地区では、昼食時に公民館で、神相撲と神楽の岩戸開きを行う。神相撲とは農民や女性（妊婦）に扮したり、獅子方の衣装にたすきを掛けた男性5人の舞である。

【芸能の特徴】

戦時中は一時中断していたともいうが、戦後は毎年行われている。以前は青年団が中心となっていたが、平成元年に保存会を発足し、現在に至っている。獅子舞には「馬場入り」「前がく」「後がく」の3種あり、軽快で動きの速い「前がく」と「後がく」に比べ、「馬場入り」は重厚でゆっくりとした舞である。

【使用する祭具・道具など】

大太鼓・小太鼓・チャンペラ(鉦)・笛で構成され、笛の人数に特に規定はない。巡行の最中に奏でる囃子を「道がく」といい、要所に向かう際を「お上り」、戻る際を「お下り」、民家を巡る際を「遠渡り」と呼ぶ。

・アクセス

西鉄バス穎田より徒歩20分

・周辺の観光

町民の森、筑豊緑地センター(旧烏尾峠散歩道・国境石)、
鹿毛馬神籠石
季節はずれの花火大会(10月)
すこやかウォーキング大会(10月)
オータムフェアかいた(11月)

・近くの特産品

えびすかぼちゃ、春ウコン。

